

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	トータル・プロデュース1(レコーディング)	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位	開講時間		授業形態	演習
教科書/教材	資料は必要に応じて配布します。				
担当教員情報					
担当教員	鈴木一義・永田志実		実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン	
学習目的					
現在の音楽制作において、作曲家はメロディの制作だけにとどまらず、DAWソフトを使用した完成品での納品を求められるケースが多く見受けられる。その制作過程において、自身や外部ミュージシャンに依頼をし生楽器の演奏を録音することは必須条件となっている。また録音は外部のスタジオにとどまらず、自宅の制作環境でも多く行われている。そして、そのどちらにおいても同様の高いクオリティの作品を求められるケースは少なくない。この授業を通し、楽器の特性や録音方法、また、外部スタジオで最も多く導入されているProToolsへのデータコンバートの方法など極めて実践的なアプローチを習得することを目的とする。					
到達目標					
毎回の講義、録音実習を通して、録音に使用するマイクの種類や特性を学び、録音スタジオでのルーティングを理解をする。また、各自でセッティングをし、DAWソフトウェア（Cubase・ProTools）を使用し、楽器に対して適切な録音を行えるようにする。 DAWでの録音作業と並行してオーディオファイルについても理解を深め、最終的には録音したオーディオファイルの編集、それらを用いたラフミックスの作成までを行えるようになることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	録音実習では、DAW教室でのナレーション、ボーカル、ギター、ベース等楽器のレコーディングを経験する。 DAWを使用した演習では、学生が録音したオーディオファイルを含め、DAW上で行うオーディオ編集、エフェクト処理等、オーディオファイルに関連する様々な事項を学びます。				
注意点	授業の際は筆記用具、ノート（五線紙もあることが望ましい）、データを記録する外付けHDD（SSD）、ヘッドフォン（必要に応じてミニステレオ標準フォンプラグの変換）を毎回用意すること。毎回の授業内容はノートに採り、自身で繰り返し確認できるようにする。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験	30%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	提出物	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 （口頭・実技）	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	ガイダンス・学内システムについて		SCR教室にあるPCの取り扱いについて。ログインID・パスワード、初期設定などを理解する		
2 回	オーディオファイルを理解する		オーディオファイルの理解、およびサンプリングレート、ビットレートについて理解する		
3 回	マイクの種類と特性		ダイナミックマイク・コンデンサマイクの取り扱い、および特性を理解する		
4 回	録音時の信号の流れについて		録音におけるルーティングを理解する		
5 回	Cubaseの基本操作(録音)		モノラルトラックを作成し、入力チャンネルの確認および録音再生を行う		
6 回	録音実習(1)ナレーション		DAW教室のルーティングを理解し、回線作りを行う。また適正な録音レベルを理解する		
7 回	オーディオファイルの編集		オーディオトラックの編集作業を理解する		
8 回	エフェクト、AUXトラック(1)		ダイナミクス系、空間系エフェクトの違いを理解し、適切なDAW内のルーティングを行う		
9 回	エフェクト、AUXトラック(2)		その他の特殊なエフェクトについて理解する		
1 0 回	オーディオファイルのインポート		Cubaseにオーディオファイルをインポートする方法を理解する		
1 1 回	録音実習(2)アコースティックギター		マイクを2本ステレオで使用し、適正な録音レベルでアコースティックギターの録音を行う		
1 2 回	MIDIについて(1)		SMFファイルの構成を理解する		
1 3 回	MIDIについて(2)		SMFファイルの必要性を理解する		
1 4 回	前期試験		各自指定されたマイクを選択し、ボーカルレコーディングを想定しセッティングを行う		
1 5 回	前期まとめ		Cubaseを使用し、オーディオトラックの編集、エフェクトの扱いを復習する		